

貝毒プランクトンモニタリング速報(HK10)

(函館水試担当地区)

2015年5月7日

函館水産試験場調査研究部

地点 透明度(m)	月日	深度 (m)	水温 (°C)	塩分 (psu)	麻痺性原因種		下痢性原因種*			備考
					At 細胞/L	A.o. 細胞/L	D.fortii 細胞/L	D.acum. 細胞/L	D属の他種 細胞/L	
静内 太平洋中部 4.0	4/22	0	3.9	31.78	0	0	0	10	0	Dn10, Dro10
		10	3.5	31.96	0	0	0	10	20	
		20	3.0	32.25	0	0	0	10	0	
		30	2.8	32.29	0	0	0	0	0	
森 噴火湾西部 9.0	4/21	0	4.4	32.18	0	0	0	160	0	
		10	4.3	32.18	10	0	0	110	0	
		20	4.1	32.23	0	0	0	70	0	
		30	3.4	32.58	0	0	0	0	0	
鹿部 噴火湾湾口部 7.0	4/24	0	6.0	31.63	0	0	0	470	10	Dn10
		5	5.8	31.58	60	10	0	240	0	
		10	5.0	31.94	0	0	0	0	10	
		15	4.6	32.07	0	0	0	80	0	
		20	4.3	32.25	0	0	0	10	10	
		25	4.2	32.38	10	0	0	0	0	
		30	3.5	32.59	0	0	0	0	0	
40	3.1	32.69	0	0	0	0	0			

**D.fortii*=*Dinophysis fortii* ティノフィシス フォルティ; *D.acum.*=*Dinophysis acuminata* ティノフィシス・アキュミナータ
Alexandrium アレキサンドリウム=旧名 フトコニオラックス, At=*Alexandrium tamarense*, Ao=*Alexandrium ostenfeldii*
Dn=*Dinophysis norvegica* ティノフィシス ノルヴェジカ, Dt= *Dinophysis tripos* ティノフィシス トリホス
Dm=*Dinophysis mitra* ティノフィシス ミトラ, Dc=*Dinophysis caudata* ティノフィシス コウダータ
Di=*Dinophysis infundibula* ティノフィシス インファンデブラ, Dru=*Dinophysis rudgei* ティノフィシス ルジエイ
Dro=*Dinophysis rotundata* ティノフィシス ロテュンダタ

コメント

麻痺性貝毒プランクトンは、噴火湾西部、噴火湾湾口部に出現しています。太平洋中部には出現していません。

下痢性貝毒プランクトンは、太平洋中部、噴火湾西部、噴火湾湾口部に出現しています。

4月下旬の水温は、太平洋中部では2.8~3.9°C、噴火湾西部では3.4~4.4°C、噴火湾湾口部では3.1~6.0です。

(担当: 吉田秀嗣・金森 誠)

貝毒プランクトンモニタリング速報(HK09)

(函館水試担当地区)

2015年4月22日

函館水産試験場調査研究部

地点 透明度(m)	月日	深度 (m)	水温 (°C)	塩分 (psu)	麻痺性原因種		下痢性原因種*			備考
					At 細胞/L	A.o. 細胞/L	D.fortii 細胞/L	D.acum. 細胞/L	D属の他種 細胞/L	
静内 太平洋中部 8.0	4/13	0	2.8	32.35	0	0	0	0	0	
		10	2.3	32.55	0	0	0	10	0	
		20	2.2	32.60	0	0	0	0	0	
		30	2.1	32.65	0	0	0	0	0	
虻田 噴火湾東部 15.0	4/20	0	5.4	31.51	0	0	0	170	0	
		5	4.8	32.20	0	0	0	50	0	
		10	4.6	32.29	0	0	0	130	10	Dn10
		15	4.4	32.32	0	0	0	0	0	
		20	4.2	32.37	0	0	0	0	0	
		25	3.6	32.50	0	0	0	0	0	
知内 津軽海峡 11.0	4/16	0	9.1	33.33	0	0	0	70	0	
		10	8.9	33.65	0	0	0	30	0	
		20	9.0	33.70	0	0	0	10	0	

**D.fortii*=*Dinophysis fortii* ティノフィシス フォルティ; *D.acum.*=*Dinophysis acuminata* ティノフィシス・アキュミナータ

Alexandrium アレキサンドリウム =旧名 プロトコニオラックス, At=*Alexandrium tamarense*, Ao=*Alexandrium ostenfeldii*

Dn=*Dinophysis norvegica* ティノフィシス ノルウェンカ, Dt= *Dinophysis tripos* ティノフィシス トリポス

Dm=*Dinophysis mitra* ティノフィシス ミトラ, Dc=*Dinophysis caudata* ティノフィシス コウダータ

Di=*Dinophysis infundibula* ティノフィシス インファンテブラ, Dru=*Dinophysis rudgei* ティノフィシス ルジエイ

Dro=*Dinophysis rotundata* ティノフィシス ロテュンダタ

コメント

麻痺性貝毒プランクトンは、太平洋中部、噴火湾東部、津軽海峡には出現していません。

下痢性貝毒プランクトンは、太平洋中部、噴火湾東部、津軽海峡に出現しています。

4月中旬の水温は、太平洋中部では2.1~2.8°C、噴火湾東部では3.6~5.4°C、津軽海峡では8.9~9.1です。

(担当: 吉田秀嗣・金森 誠)

貝毒プランクトンモニタリング速報(HK08)

(函館水試担当地区)

2015年4月14日

函館水産試験場調査研究部

地点 透明度(m)	月日	深度 (m)	水温 (°C)	塩分 (psu)	麻痺性原因種		下痢性原因種*			備考
					At 細胞/L	A.o. 細胞/L	D.fortii 細胞/L	D.acum. 細胞/L	D属の他種 細胞/L	
虻田 噴火湾東部 5.5	4/6	0	4.6	31.62	0	0	0	0	0	
		5	4.0	32.32	10	0	0	30	0	
		10	3.8	32.33	0	0	0	20	20	Dn20
		15	3.6	32.34	0	0	0	20	0	
		20	3.7	32.38	0	0	0	20	0	
		25	3.7	32.38	0	0	0	30	0	
八雲 噴火湾西部 3.0	4/8	0	4.6	29.62	0	0	0	90	0	
		5	4.4	31.58	0	0	0	520	20	Dn20
		10	4.3	31.78	0	0	0	110	0	
		15	4.1	32.00	0	0	0	0	0	
		20	3.8	32.34	0	0	0	0	0	
		25	3.0	32.55	0	0	0	10	0	
		30	3.0	32.54	0	0	0	0	0	
森 噴火湾西部 6.0	4/6	0	3.1	32.87	0	0	0	0	0	
		10	3.1	32.86	0	0	0	0	0	
		20	3.1	32.96	0	0	0	0	0	
		30	3.4	33.13	0	0	0	0	0	

**D.fortii*=*Dinophysis fortii* ティノフィシス フォルティ; *D.acum.*=*Dinophysis acuminata* ティノフィシス・アキュミナータ

Alexandrium アレキサンドリウム =旧名 プトコニオラックス, At=*Alexandrium tamarense*, Ao=*Alexandrium ostenfeldii*

Dn=*Dinophysis norvegica* ティノフィシス ノルウェジカ, Dt= *Dinophysis tripos* ティノフィシス トリポス

Dm=*Dinophysis mitra* ティノフィシス ミトラ, Dc=*Dinophysis caudata* ティノフィシス コウダータ

Di=*Dinophysis infundibula* ティノフィシス インファンデブラ, Dru=*Dinophysis rudgei* ティノフィシス ルジエイ

Dro=*Dinophysis rotundata* ティノフィシス ロテュンダタ

コメント

麻痺性貝毒プランクトンは、噴火湾東部に出現しています。噴火湾西部には出現していません。

下痢性貝毒プランクトンは、噴火湾東部、噴火湾西部に出現しています。

4月上旬の水温は、噴火湾東部では3.6~4.6°C、噴火湾西部では3.0~4.6です。

(担当: 吉田秀嗣・金森 誠)